高岡市
TAKAOKA

高岡市の概要

高岡市は、富山県の北西部に位置し、西側は山間地域で西山丘陵や二上山が連なり、北東側は富山湾、東側は庄川・小矢部川によって形成された良質な地下水を有する扇状地が広がるなど、深緑と清らかな水に包まれたとても自然豊かな地域です。

日本の渚百選に選ばれた雨晴海岸からは、海越しに3,000m級の立山連峰の大パノラマを見ることができます。万葉歌人で越中の国守だった大伴家持が、その景色を詠った歌が万葉集に収められています。

また、加賀前田家2代当主前田利長公が、慶長14年(1609年)に高岡城の城下町として開町して以来、400年にわたり銅器や漆器、菅笠など「ものづくりの技と心」を脈々と受け継いでおり、高岡銅器や高岡漆器などの伝統工芸とアルミ産業などの近代産業が融合した「ものづくりのまち」でもあります。

そのほか、瑞龍寺と勝興寺の２つの国宝、重要伝統的建造物群保存地区の山町筋や金屋町、吉久をはじめとする古い町並み、高岡古城公園などの歴史的・文化的資産が数多く残っています。

【面積】209.58平方キロメートル（東西約24.5km、南北約19.2km）
【人口】163,248人（令和6年３月末時点）

企業版ふるさと納税プロジェクト

① 高岡スポーツコアのリフレッシュプロジェクト

芝生広場の改修（**人工芝化**）を実施し、市民の皆様の使用ニーズに応えるとともに、健康増進、高岡スポーツコアの利用・来場者数の増加、選手のスポーツ技能向上等を図ります。

高岡スポーツコアとは

サッカー・ラグビー場、テニスコートなど、全国大会が開催可能な規模と設備を持つスポーツ施設と、多種多様に利用できる芝生広場を併せ持つ、健康・体力づくり、およびイベント開催の拠点。

② 高岡おとぎの森公園の魅力向上プロジェクト

将来にわたって、子育て世代をはじめとする市民・来園者に愛され、親しまれる公園であり続けられるよう、**施設の更新、充実**を実施し、さらなる魅力向上（**新たな遊具や休憩施設の導入**）を図ります。

高岡おとぎの森公園とは

本市の「みどりの拠点」。子ども達が「自然と遊び、学び、友とふれあう」ために整備された広さ約11ヘクタール（東京ドーム2.5個分）の総合公園。広々とした芝生や数々の遊具、四季を感じられる花々、体験施設を有する。

③ 高岡古城公園 景観再生プロジェクト

高岡古城公園の生い茂った樹木等を伐採、剪定することで、**城跡としての価値と魅力の向上**を図ります。

高岡古城公園とは

中心市街地に広大な面積を有し、四季折々の美しい自然が楽しめる都市公園であると共に、高岡城築城当時の遺構を残す国指定史跡であり、長く市民に愛され続けてきた高岡のシンボル。

その他の取り組みへの寄付も可能です！まずはご相談ください

各プロジェクト詳細はこちら
▶▶▶https://www.city.takaoka.toyama.jp/gyosei/gyoseijoho/furusatonozei/5670.html